

実践『ペルソナ』通信 (No.104)

サブスクリプションに関する調査 Side-*Be*

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、女子大学生の「財布」についてアンケート調査を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を研究する研究会です。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be*とは、写真観察を行い、実態を考察した調査レポートです。

総括

今回の調査から、女子大生は2つ以上サブスクリプションアプリ（以下サブスク）をダウンロードしていることがわかりました。また、動画配信・音楽配信をセットでダウンロードしている人がほとんどでしたが、音楽配信サービスのサブスクを2つ以上ダウンロードしている人は少なかったです。また、動画配信サービスは、2つ以上ダウンロードしている人が多く、使い分けている人が多いことがわかりました。

調査結果のポイント

(1)音楽アプリのサブスクでは、ほとんどの女子大生が「Apple Music」を利用している

今回調査した31人の女子大生は全員が音楽アプリを利用しており、iPhoneに内蔵されている「Apple Music」を利用している人が約70%の22人でした。「Apple Music」を利用していない人は、「Spotify」を利用している人が多いことがわかりました。

(2)動画アプリのサブスクでは、「アマゾンプライム」と「Netflix」を利用している人が多い

今回の調査では、「Netflix」を利用している人は17人、「アマゾンプライム」は15人であった。「Netflix」は、作品数が多く話題になる作品もあり、3つのプランの中で一番下のベーシックプランで、月額990円と利用しやすい料金設定となっている。「アマゾンプライム」においては、他のサブスクと比べて作品数は少ないものの、月額料金が410円とかなり利用しやすい料金設定となっている。そのため、流行に敏感かつコスパを求める女子大生は、この二つの動画アプリのサブスクを契約している人が多いのではないかと考えられる。

(3)複数のサブスクを併用している人が多い

サブスクを利用している人は複数のサブスクを利用している人が多いことがわかりました。サブスクを2～3つ併用している人は17人、4～5つ利用している人は10人、6つ以上利用している人は4人でした。このことから、状況や気分によって使い分けをしていることが考えられます。また、女子大学生にとってサブスクの浸透度が非常に高いことがわかりました。

(4)女子大学生は様々なサブスクの中から自分の趣味嗜好に合わせて利用している

サブスクによって提供しているプランやサービス、料金、ジャンルなどが異なりそれぞれの特徴がありますが、女子大学生は自分の関心のあるものを選んで利用していることが分かりました。

調査概要

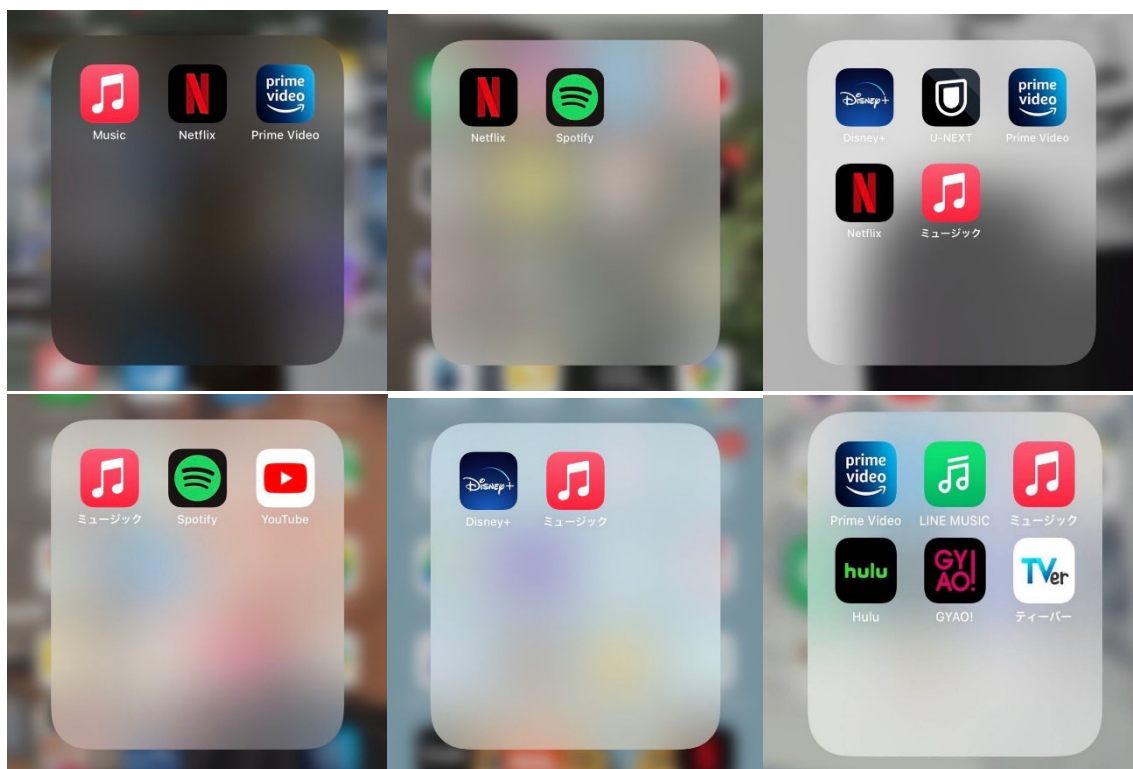
- 調査対象：実践女子大生 1～4 年生
- 調査方法：スノーボールサンプリングによる対象者の写真提供
- 調査期間：2021 年 12 月
- 調査場所：ウェブ

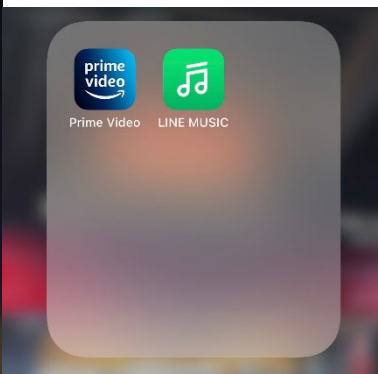
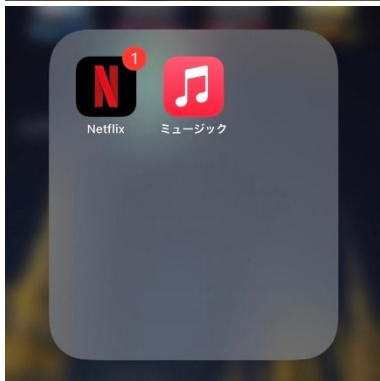
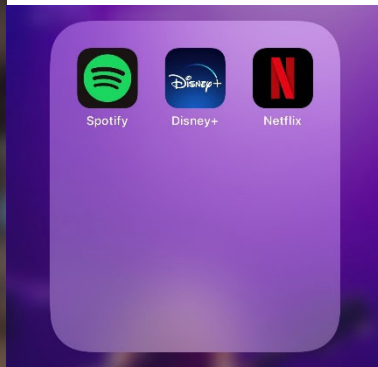
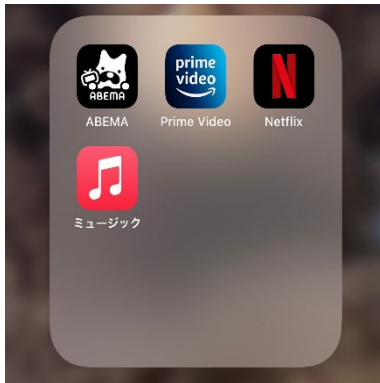
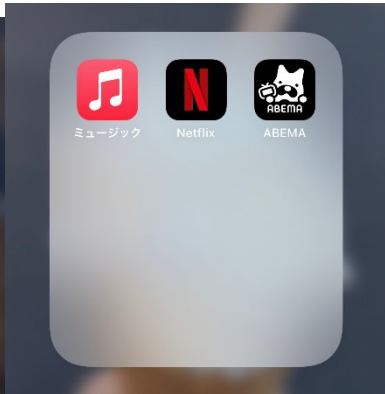
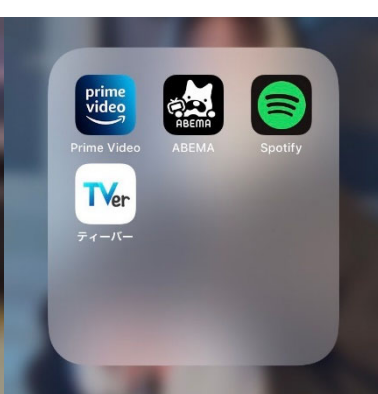
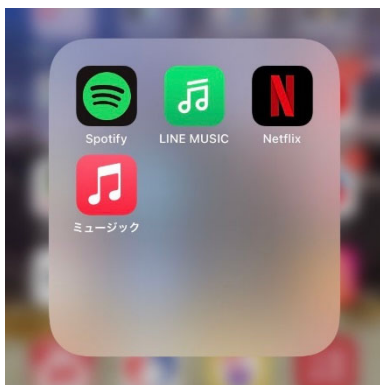
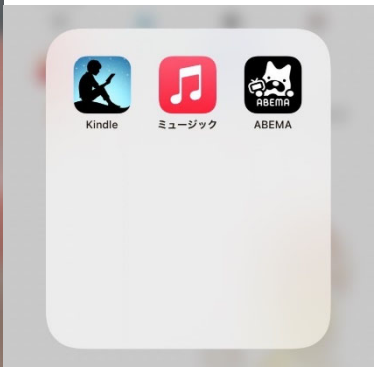
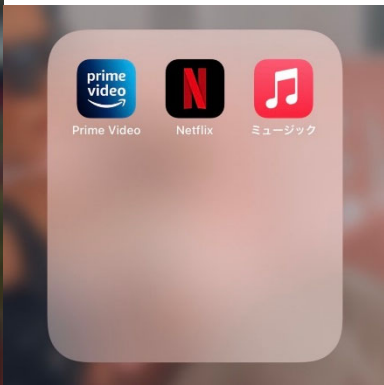
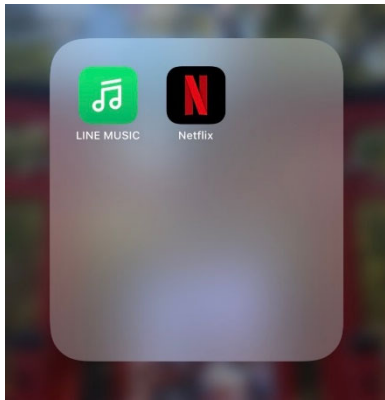
調査担当者

実践『ペルソナ』研究会 木下ちひろ・高橋玲奈・田中瑠華・松本真結

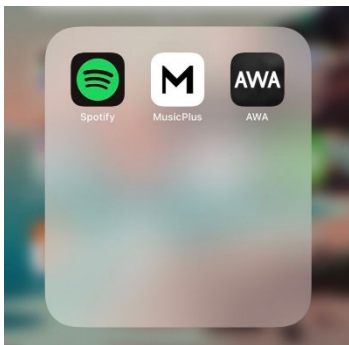
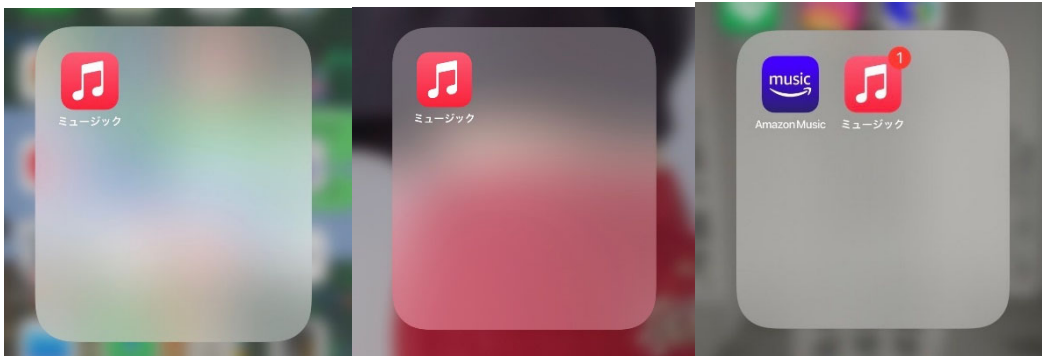
写真

【音楽のサブスク・動画のサブスク両方を利用している】

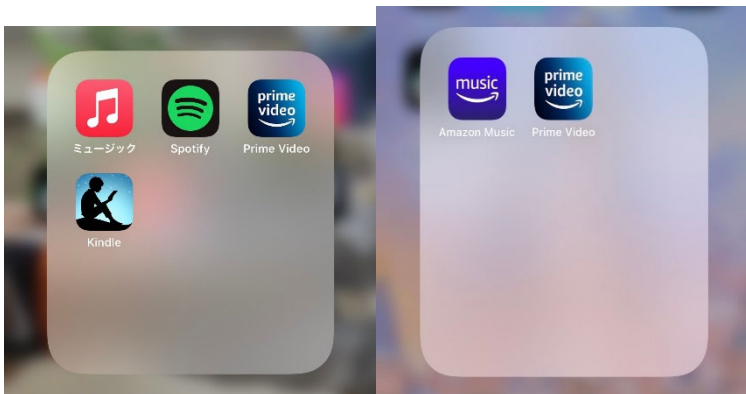
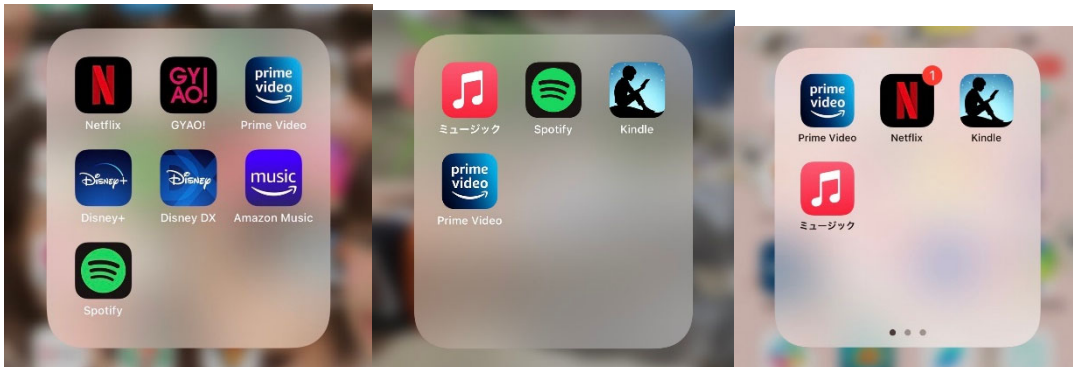




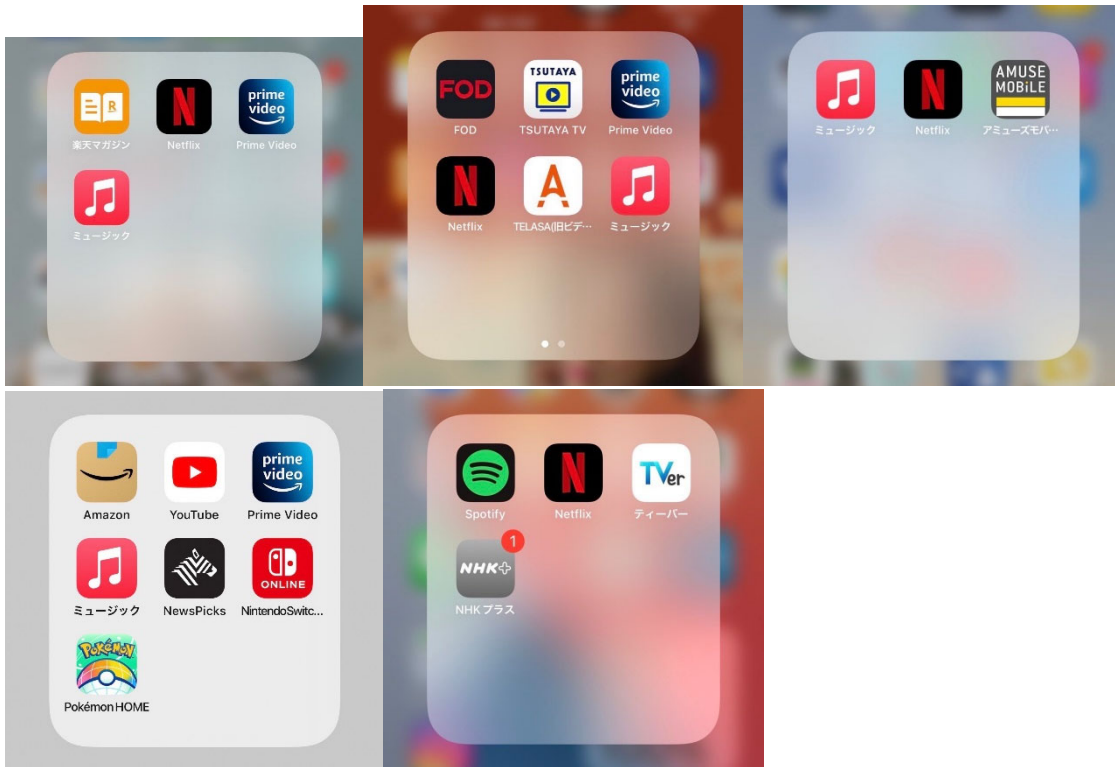
【音楽のサブスクのみを契約している】



【関連サービスのサブスクを一緒に利用している】



【その他（書籍・ゲーム・ニュース）のサブスクを契約している】



調査後記

今回の調査を通じて、女子大学生が利用しているサブスクリプションの中で最も多いのは映画・ドラマ・動画配信のサブスクリプションだとわかりました。その中でも、世界中にユーザーが存在し、オリジナル作品も多く配信している「Netflix」が17人で最も多かったです。次いで、低価格でありながら日本のドラマやバラエティーなど作品数の多い「Amazon Prime Video」が15人で多かったです。また、唯一ディズニーの作品を見ることが出来る「Disney+」や限定のオリジナル作品や24時間番組を配信している「ABEMA」を利用している人もいました。このことから、サブスクリプションによって配信している映像や価格、その他サービスなどに特徴がありますが、女子大学生は自分の趣味嗜好に合わせて選んでいることが読み取れました。

次に、サブスクリプションの中でも音楽配信のサブスクリプションを利用している人が多かったです。特に、邦楽や洋楽など様々なジャンルの音楽を楽しめる「Apple Music」が70%の22人で最も多かったです。次にユーザー数・曲数が非常に多く様々なプランから選ぶことが出来る「Spotify」が多かったです。

動画配信のサブスクリプションと音楽配信サブスクリプションは併用して利用している人も多いことから、女子大生にとって欠かせないサービスだとわかりました。動画配信のサブスクリプションを利用している人が多いのはコロナウイルスによる影響を大きく受けたと考えられます。音楽配信サブスクリプションはコロナの影響はあまり受けず、大学やアルバイトをしている女子大生にとっては特に通学時に必要なサービスなのだと考えられます。

その他にも、Amazonが提供する書籍読み放題で、ビジネス書が充実している「Kindle」や動画編集アプリで一部有料機能を月額制で利用する「VITA」、ゲームアプリの一部有料機能を定額制で利用する「Pokemon HOME」、タレント・アーティストのサイトの一部有料機能を定額制で利用する「AMUSE MOBILE」を入れている人もいました。

また「Amazon Prime Video」と「Kindle」、「Disney+」「Disney DX」など関連のサブスクリプションは併用して利用している人が多いことがわかりました。この理由としては、一つを契約すると無料で利用できるサービスや通常価格に割引が行われるサービスがあるからだと考えられます。